

心理学学位プログラム(博士後期課程)

専門科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
OBTB011	心理学実験実習	3	2.0	1	通年	月3,4		登藤 直弥	教員指導のもとで、履修生が学士課程の心理学統計実習等のインストラクターを務める。インストラクターとして学類生に各種の心理統計の実際を体験的に教える活動を通して、研究推進における心理学統計についての理解を深め、さらに将来の大学教員および研究者としての能力向上を企図して開設するものである。	
OBTB012	心理学研究マネジメント実習1	3	1.0	1-3	通年	月5,6		相川 充	教員指導のもとで、履修生が学士課程学生を対象として、研究指導を行っていく実習科目である。学類生に各種の心理学研究法の実際を体験的に教えることで、将来の大学教員および研究者としての能力向上を企図して開設する。学期ごとに研究テーマを提示して参加を希望する学生グループを指導し、研究計画からレポート作成までの研究のマネジメントを行う。特に大枠としての研究の進め方の指導方法について、体験的に学ぶことを目的とする。	
OBTB013	心理学研究マネジメント実習2	3	1.0	1-3	通年	月5,6		相川 充	教員指導のもとで、履修生が学士課程学生を対象として、研究指導を行っていく実習科目である。学類生に各種の心理学研究法の実際を体験的に教えることで、将来の大学教員および研究者としての能力向上を企図して開設するものである。学期ごとに研究テーマを提示して参加を希望する学生グループを指導し、研究計画からレポート作成までの研究のマネジメントを行う。特に、グループメンバーの学生の個人差を考慮しながら、より有効な教育・研究指導の在り方について、体験的に学ぶことを目的とする。	
OBTB021	心理学先端研究1	1	1.0	1-3	通年	集中			心理学研究における最先端の研究者を迎え、そのテーマについて集中的に講義を受け、議論をし、自らの研究推進に資する知識・考え方を獲得する。主として心理学全体の的方法論や研究の在り方に関する世界的動向について、先端的研究者による講義・議論を通じて学ぶことを目的とする。	
OBTB022	心理学先端研究2	1	1.0	1-3	通年	集中			心理学研究における最先端の研究者を迎え、そのテーマについて集中的に講義を受け、議論をし、自らの研究推進に資する知識・考え方を獲得する。主として認知・知覚、社会・教育・発達、臨床の各領域での先端的研究者による講義を設置し、研究者としての研究展開の在り方を講義・議論を通じて学ぶことを目的とする。	
OBTB023	心理学先端研究3	1	1.0	1-3	通年	集中			心理学研究における最先端の研究者を迎え、そのテーマについて集中的に講義を受け、議論をし、自らの研究推進に資する知識・考え方を獲得する。主として心理学と深い関連性を有する周辺の領域から先端的研究者を招聘し、心理学と他領域との関連性や今後の融合的転回の在り方について、講義・議論を通じて学ぶことを目的とする。	
OBTB031	心理学特別研究D1	2	1.0	1	春AB	水5,6		相川 充, 綾部 早穂, 原田 悦子, 大山 潤爾, 外山 美樹, 登藤 直弥, 佐藤 有耕, 松田 壮一郎, 濱口 佳和, 杉江 征, 沢宮 容子, 青木 佐奈枝	心理学の領域で学位論文を作成していくために必要な研究の実践指導、論文指導を行う。博士課程後期1年目に履修する。特に研究計画を構築して博士論文構想発表会に備えること、また論文形式の研究成果報告の方法について指導を行なう。	
OBTB032	心理学特別研究D2	2	1.0	2	春AB	水5,6		相川 充, 綾部 早穂, 原田 悦子, 大山 潤爾, 外山 美樹, 登藤 直弥, 佐藤 有耕, 松田 壮一郎, 濱口 佳和, 杉江 征, 沢宮 容子, 青木 佐奈枝	心理学特別研究D1に引き続き、心理学の領域で学位論文を作成していくために必要な研究の実践指導、論文指導を行う。博士課程後期2年目に履修する。特に研究計画全体を考察・展開しながら個々の研究を計画・実施・とりまとめを行なっていくプロセスについて指導を行なう。	

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
0BTB033	心理学特別研究D3	2	1.0	3	春AB	水5, 6		相川 充, 綾部 早穂, 原田 悦子, 大山 潤爾, 外山 美樹, 登藤 直弥, 佐藤 有耕, 松田 壮一郎, 濱口 佳和, 杉江 征, 沢宮 容子, 青木 佐奈枝	心理学特別研究D1, D2に引き続き、心理学の領域で学位論文を作成していくために必要な研究の実践指導、論文指導を行う。博士課程後期3年目に履修する。特に個々の研究の結果をまとめながら、一つの大きな研究としてのまとまりをつけていくプロセス、ならびに成果発表のためのプレゼンテーション法などについて、指導を行なう。	
0BTB041	心理基礎科学英語1	2	1.0	1 - 3	春学期	随時		相川 充, 綾部 早穂, 原田 悦子, 大山 潤爾, 外山 美樹, 登藤 直弥, 佐藤 有耕, 松田 壮一郎	心理学の最先端の研究状況ならびにその基盤となる知識・方法論を、英語で学ぶことを目的とする。特に自分自身の専門領域としての具体的なテーマに沿った心理学関連のe-learningコースを受講し、英語で基本的な知識を獲得しつつ、当該領域での全体的な研究の動向を理解し、自らの研究展開に役立てていくことを促進する。	英語で授業。
0BTB042	心理基礎科学英語2	2	1.0	1 - 3	秋学期	随時		相川 充, 綾部 早穂, 原田 悦子, 大山 潤爾, 外山 美樹, 登藤 直弥, 佐藤 有耕, 松田 壮一郎	心理学の最先端の研究状況ならびにその基盤となる知識・方法論を、英語で学ぶことを目的とする。自分自身の専門領域に関連する周辺領域について、具体的なテーマに沿った心理学・諸関連科学に関連するのe-learningコースを受講し、英語で基本的な知識を獲得しつつ、当該領域での全体的な研究の動向を理解し、自らの研究展開に役立てていくことを促進する。	英語で授業。
0BTB051	心理学インターンシップ	3	1.0	1 - 3	通年	随時		相川 充	現在の社会に存在する、心理学の専門性を活かした職業について、実体験的に学び、その体験から心理学の学修・研究のあるべき姿を考えるための実習である。国内外の企業・官公庁や非営利団体などの現場において、心理学関連職としての就労体験を通じて、自らの能力涵養・適性の客観評価を図りつつ、社会における心理学に対する期待と要求について、一研究者として学ぶことを目的とする。	
0BTB061	臨床心理学特講D	1	1.0	1	通年	集中		濱口 佳和, 杉江 征, 沢宮 容子, 慶野 遥香, 田附 あやか, 田中 崇恵	心理臨床学の各領域について、専攻する指導学生の研究実施ならびにより高度な臨床的技術の獲得を支援するための演習である。各専門領域における実践について、理論、技法、研究法を学ぶ。	
0BTB071	臨床心理学実習D1	2	2.0	1 - 3	通年	集中		濱口 佳和, 杉江 征, 沢宮 容子, 慶野 遥香, 田附 あやか, 田中 崇恵	博士後期課程学生として必要な、心理臨床の実践に関する理論や技法を体験的に学ぶことを目的とする実習科目である。心理的問題を抱えた学外者に有料で相談に応じている心理相談室又は子ども相談室において、心理臨床の実習を行う。実習ではケースを直接担当し、心理療法を行うのに必要な技能の習得に努める。また、各相談室のカンファレンスやグループスーパービジョンに出席し、スーパーバイザーの指導を受けるとともに、自ら修士課程学生に対して助言し、指導者としての技能を習得する。	
0BTB072	臨床心理学実習D1I	2	2.0	1 - 3	通年	集中		濱口 佳和, 杉江 征, 沢宮 容子, 慶野 遥香, 田附 あやか, 田中 崇恵	臨床心理学実習D1Iに引き続き、心理臨床の実践について理論や技法を体験的に学ぶ。心理的問題を抱えた学外者に有料で相談に応じている心理相談室又は子ども相談室において、心理臨床の実習を行う。実習ではケースを直接担当し、心理療法を行うのに必要な技能の習得に努める。また、各相談室のカンファレンスやグループスーパービジョンに出席し、スーパーバイザーの指導を受けるとともに、修士課程学生に対して助言し、教員による指導を補佐する。	